

東新住建株式会社 住宅市場研究室

問合せ先：小間 幸一、小崎 敦史

Tel：0587-23-7461(直通)

0587-23-0011(代表)

メール：kouichi-koma@toshinjuken.co.jp

atsushi-kozaki@toshinjuken.co.jp

ホームページ：http://www.jyuseikatsu.jp/

住宅市場天気図

2013年11月号

東新住建株式会社 住宅市場研究室では表記の資料を作成しましたのでご案内申し上げます。

■住宅市場天気とは

住宅市場天気図は、住宅市場の動向を総合的に見る上で必要な指標を毎月まとめたものです。マクロ景気、物価、エリアの住景気等の各種指標をまとめて表示するとともに、「赤：要注意、黄色：注意、緑：普通又は良」という具合に色分けで表示しておりますので、一目でチェックできます。エリアについても全国、関東圏、東海圏、近畿圏と広範に扱っております。ぜひ、ご活用ください。

■11月の愛知県住景気(①～⑬)

●現状／9月の着工戸数は分譲戸建、分譲マンション、貸家(賃貸マンション、アパート)で前年同月比は上回ったが、前月比は下回った。高い水準を維持しているが落ち着いた展開となった。

●先行き／愛知県はトヨタ自動車販売台数が前年同月比で順調に増加。その波及効果で失業率も低く、月間給与総額・人口や世帯数も増加傾向だ。着工戸数もここに来て高水準ながら落ち着いた展開を示している。消費税駆け込み需要の着工増とその反動減を緩やかにするための政府施策(住宅ローン減税拡充、現金給付)が効いているのではないだろうか。しかし、これから住宅需要を本当に押し上げるには賃金アップによる安心感の創出が欠かせない。アベノミクスの主要施策である賃金アップがどのように行われていくのか？それを含めた景気・経済・金融動向にますます目が離せなくなりそうだ。

※本稿の内容はあくまで執筆者の個人的見解に基づくもので、当社としての正式見解と必ずしも一致するものではありません。予めご了承ください。

(文責：小間幸一)

住宅市場天気図 (NO.67 11月号 2013.11.14) ※出典は次ページ参照。東新住建株式会社 住宅市場研究室 小間、小崎

■住宅市場天気図は次ページ記載のインターネットサイトに定期的に掲載されるデータをもとに東新住建株式会社 住宅市場研究室で作成しました。色分けに関しては各指標の変化に応じ、「要注意」、「注意」、「普通又は良」に分けております。全体を見渡したときに「要注意」の赤が多ければ住宅市場が厳しいといえます。逆に緑が目立てば、「普通又は良」の状態ですので住宅市場は安心できる状態といえます。

②ほぼ横ばい

①先月から据え置	マクロ	● 月例経済報告 10月 内閣府	● 倒産件数 帝国データバンク (前月比) +3.5%→+12.4% (9月→10月) (前年同月比) ▲4.1%→▲4.5% (9月→10月)	● 貸出残高 日銀(総貸出平残前年比)	● 国内銀行貸出約定平均金利 日銀(ストック&新規)	● 主要銀行貸出動向アンケート (日銀10月)今後3ヶ月の資金需要見通	● 先行指標 景気動向指数 05年=100 8月→9月 内閣府	● 愛知県景気動向指数 7月確報→8月速報	
	③前年同月比減、前月比増	● 景気は、緩やかに回復しつつある。		8月 1.291% (ストック)	8月 0.821% (新規)	企業 3→5	CI先行指数 106.5※→109.5 (前月差) ▲1.1※→+2.7	CI先行指数 102.1→104.3	
④消費者物価指数はプラス	● 消費者物価指数 (生鮮食品除総合指数)	● 国内企業物価指数 日銀※	● 建築費指数 (住宅W)	⑥弱気と強気が入り混じる展開		⑧米国の住宅価格は大幅プラスへ	※景気動向指数前月の数字は速報値より改定		
	(前月比 8→9月) +0.3%→+0.1%	(前月比 9月→10月) +0.2%→▲0.1%	(前月比 8月→9月) +0.004%→+0.57%	⑦		⑨消費税増税の駆け込み効果か	S&Pケース・シナリオ住宅価格指標 前期比 2013年第1四半期→第2四半期 ※+1.1%→+7.1%		
	(前年同月比 8→9月) +0.8%→+0.7%	(前年同月比 9月→10月) +2.2%→+2.5%	(前年同月比 8月→9月) +3.30%→+2.43%				⑭増加		
⑤低下	● 完全失業率 総務省 8月→9月 (前月比) 4.1%→4.0% ▲0.1ポイント	● 景気ウォッチャー調査 (9月→10月)	● 景気は、着実に持ち直している/9月→景気は、着実に持ち直している/10月	● 景気 現状判断DI 52.8→51.8 (前月差 ▲1.0)	● 住宅 現状DI 61.6→54.0 (前月差 ▲7.0)	● トヨタ自動車販売台数(自販連) (9月→10月)	※2013年第1四半期の数値は修正		
				● 景気先行判断DI (2~3ヶ月先) 54.2→54.5 (前月差 +0.3)	● 住宅 先行DI 45.1→49.7 (前月差 +4.6)	(前年同月比) 113.1%→112.3	⑩ 要注意		
⑨9月を区切りに駆け込み需要は一服	● 住団連景況感調査 見通し 第3四半期→第4四半期	● Home's掲載物件総数 10/15→11/13	● 首都圏 9月→10月 不動産経済研究所 契約率		● 平均価格		● 不動産関連 広告折込枚数 読売IS(首都圏)		
	総合 +97→▲10 注文 +97→▲27 分譲戸建 +63→+38 貸家 +71→▲19	4,342,460件→4,458,488件 (+2.67%)	マンション 83.5%→79.6%(前月差▲3.9、前年同月差+6.9)		5043万円→4909万円 (前月差▲134万円、前年同月比+16.4%)		(前年比) -		
			建売住宅 58.6%→54.8%(前月差▲3.8、前年同月差+12.1)		4578.6万円→4512.9万円 (前月差▲151.9万円、前年同月比▲0.5%)		普通または良		
⑪東海エリア 現状・先行き共にマイナス。落ち着きの	● 景気ウォッチャー調査 9月→10月(前月差)		● 土地売買移転登記件数 7月→8月(前年同月比)	● 地価調査 住宅地	● 完全失業率 13年1~3月→4~6月	● 常用労働者の1人平均 月間給与総額	● 推計人口(単位:人)、世帯数※ 8月→9月(前月差、前年同月差)	● 国土交通省 新設着工戸数 8月→9月(対前年同月比)	
	● 南関東 現状判断DI(各分野計) 53.6→50.8(▲2.8) 先行判断DI(各分野計) 54.0→54.7(+0.7)		● 東京 12,492→10,292 (+22.7%→+0.5%) 埼玉 7,257→6,619 (▲1.0%→▲6.4%) 神奈川 7,495→6,592 (+9.4%→▲7.4%)	● 東京圏 24年7/1 →25年7/1 ▲1.0% →▲0.1%	● 東京都 4.4%→4.2% (前期差:▲0.2)	● 東京都 13年7月→8月 445,628円→341,429円 (前月比:▲23.38%) 12年8月→13年8月 341,203円→341,429円 (前年同月比:+0.07%)	● 東京都 人口 13,282,271→13,283,225 (前月差:+954、前年同月差:+68,177) 世帯数 6,761,670→6,761,595 (前月差:▲75、前年同月差:+64,321)	● 首都圏 総数 29,466(+3.2%)→28,987(+10.7%) 持家 6,808(+5.0%)→6,673(+6.1%) 貸家 10,711(+3.4%)→10,602(+9.5%) 分譲戸建 5,606(+3.8%)→5,214(+7.0%) マンション 6,201(+2.9%)→6,295(+21.4%)	
	● 東海 現状判断DI(各分野計) 53.0→52.6(▲0.4) 先行判断DI(各分野計) 56.0→53.9(▲2.1)		● 愛知 5,596→5,027 (+28.9%→+6.9%) 岐阜 1,771→1,668 (+7.8%→+11.3%) 三重 1,634→1,346 (+7.5%→+2.0%)	● 名古屋圏 24年7/1 →25年7/1 ▲0.2% →+0.7%	● 愛知県 3.3%→3.4% (前期差:+0.1)	● 愛知県 13年7月→8月 436,360円→279,809円 (前月比:▲35.88%) 12年8月→13年8月 278,601円→279,809円 (前年同月比:+0.43%)	● 愛知県 人口 7,432,971→7,433,978 (前月差:+1,007、前年同月差:+8,916) 世帯数 2,991,250→2,992,969 (前月差:+1,719、前年同月差:+29,565)	● 中部圏 総数 10,353(+13.1%)→10,081(+25.6%) 持家 4,686(+8.9%)→4,904(+19.3%) 貸家 3,256(+22.7%)→2,890(+34.6%) 分譲戸建 1,542(+25.4%)→1,496(+40.7%) マンション 849(▲5.5%)→745(+7.8%)	
	● 近畿 現状判断DI(各分野計) 54.6→52.8(▲1.8) 先行判断DI(各分野計) 55.9→57.7(+1.8)		● 大阪 6,373→5,789 (+8.3%→▲1.2%) 兵庫 4,521→4,071 (+8.7%→+1.7%) 奈良 1,011→897 (+10.1%→▲1.5%)	● 大阪圏 24年7/1 →25年7/1 ▲1.0% →▲0.4%	● 大阪府 5.4%→5.2% (前期差:▲0.2)	● 大阪府 13年7月→8月 395,202円→280,107円 (前月比:▲29.12%) 12年8月→13年8月 280,154円→280,107円 (前年同月比:▲0.02%)	● 大阪府 人口 8,861,188→8,860,488 (前月差:▲700、前年同月差:▲3,696) 世帯数 3,908,633→3,910,151 (前月差:+1,518、前年同月差:+27,340)	● 近畿圏 総数 11,537(▲1.2%)→13,606(+35.2%) 持家 3,634(+12.8%)→3,712(+14.1%) 貸家 3,902(+3.1%)→4,783(+49.6%) 分譲戸建 2,269(+6.8%)→2,305(+7.7%) マンション 1,619(▲34.9%)→2,730(+101.6%)	

※国内企業物価指数 先月の数字は速報値より改定
※貸出残高先月の数値は発表修正

⑫前月比マイナス、前年同月比プラス

⑬愛知県は人口、世帯数共に前年同月差、前月差でプラス、

■愛知県住景気(①~⑯) (文責:小間幸一)

- 現状/9月の着工戸数は分譲戸建、分譲マンション、貸家(賃貸マンション、アパート)で前年同月比は上回ったが、前月比は下回った。高い水準を維持しているが落ち着いた展開となった。
- 先行き/愛知県はトヨタ自動車販売台数が前年同月比で順調に増加。その波及効果で失業率も低く、月間給与総額・人口や世帯数も増加傾向だ。着工戸数もここに来て高水準ながら落ち着いた展開を示している。消費税駆け込み需要の着工増とその反動減を緩やかにするための政府施策(住宅ローン減税拡充、現金給付)が効いているのではないだろうか。しかし、これから住宅需要を本当に押し上げるには賃金アップによる安心感の創出が欠かせない。アベノミクスの主要施策である賃金アップがどのように行われていくのか?それを含めた景気・経済・金融動向にますます目が離せなくなりそうだ。

※本稿の内容はあくまで執筆者の個人的見解に基づくもので、当社としての正式見解と必ずしも一致するものではありません。予めご了承願います。

⑭総数、貸家、分譲戸建、分譲マンションで前年同月比プラス、前月比マイナス。高い水準ではあるが落ち着いた展開。

■ 出典

・ マクロ

内閣府 月例経済報告 <http://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei.html> 内閣府 月例経済報告
帝国データ 倒産件数 <http://www.tdb.co.jp/report/index.html> 帝国データバンク 倒産集計

・ 金融

貸出残高 <http://www.boj.or.jp/theme/research/stat/dl/zan/kashi/index.htm> 日本銀行 貸出・資金吸収動向等
国内銀行貸出約定平均利率 http://www.boj.or.jp/type/stat/boj_stat/yaku/index.htm 日本銀行 貸出約定平均金利
主要銀行貸出アンケート <http://www.boj.or.jp/theme/research/stat/dl/zan/loos/index.htm> 日本銀行 主要銀行貸出動向アンケート調査

先行指数

内閣府 景気動向指数 <http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html> 内閣府 景気動向指数結果
愛知県景気動向指数 <http://www.pref.aichi.jp/0000033251.html> 愛知県 あいちの景気動向

・ 物価

消費者物価指数 <http://www.stat.go.jp/data/cpi/1.htm> 総務省 消費者物価指数
国内企業物価指数 <http://www.boj.or.jp/theme/research/stat/pi/cgpi/index.htm> 日本銀行 企業物価指数
建物物価建築費 http://www.kensetu-navi.com/bunseki/shisu_kentiku/index.html 財団法人建物物価調査会 建築費指数

・ 景気

完全失業率 <http://www.stat.go.jp/data/roudou/> 総務省 労働力調査
景気ウォッチャー調査 http://www5.cao.go.jp/keizai3/watcher_index.html 内閣府 景気ウォッチャー調査
自動車販売台数 <http://www.jada.or.jp/contents/data/type/index01.php> 社団法人日本自動車販売協会連合会 新車販売台数

・ 住景気

住団連景況感調査 <http://www.iudanren.or.jp/activity/chosa/report01/201001/index.html> 社団法人住宅生産団体連合会 経営者の住宅景況感調査
Home's掲載物件総数 <http://www.homes.co.jp/> Home's
首都圏マンション、分譲住宅契約率および平均価格 <http://www.fudousankeizai.co.jp/> 株式会社不動産経済研究所 首都圏マンション・建売市場動向
不動産関連広告折込枚数 <http://www.yomiuri-is.co.jp/orikomidb/> 株式会社読売インフォメーションサービス 折込広告出稿動向

・ エリア景気・エリア住景気

景気ウォッチャー調査 http://www5.cao.go.jp/keizai3/watcher_index.html 内閣府 景気ウォッチャー調査
土地売買移転登記件数 <http://www.moj.go.jp/TOUKEI/ichiran/touki.html> 法務省 登記統計統計表
公示地価 <http://tochi.mlit.go.jp/chika/kouji/2013/> 平成25年地価公示
完全失業率 東京都 <http://www.toukei.metro.tokyo.jp/roudou/rd-index.htm> 東京都 東京の労働力
完全失業率 愛知県 <http://www2.aichi-rodo.go.jp/ivoho/docs/anteika01.html> 愛知労働局 最近の雇用情勢
完全失業率 大阪府 <http://www.pref.osaka.jp/rosei/koyo-situgyo-iyose/index.html> 大阪府 大阪の雇用失業情勢
常用労働者の一人平均月間給与総額 東京都 <http://www.toukei.metro.tokyo.jp/maikin/mk-index.htm> 東京都 毎月勤労統計調査地方調査結果
常用労働者の一人平均月間給与総額 愛知県 <http://www.pref.aichi.jp/0000029914.html> 愛知県 愛知県の勤労
常用労働者の一人平均月間給与総額 大阪府 <http://www.pref.osaka.jp/toukei/maikin/index.html> 大阪府 大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き
推計人口、世帯数 東京都 <http://www.toukei.metro.tokyo.jp/jsuikai/js-index.htm> 東京都 東京都の人口(推計)
推計人口、世帯数 愛知県 <http://www.pref.aichi.jp/0000029691.html> 愛知県 愛知県人口動向調査結果(月報)
推計人口、世帯数 大阪府 <http://www.pref.osaka.jp/toukei/jinkou/index.html> 大阪府 大阪の毎月推計人口
着工数 http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html 国土交通省 建築着工統計調査(月報)
住宅エコポイント実施状況 <http://jutaku.eco-points.jp/> 住宅エコポイント事務局

・ 米国住宅景気

S&Pケース・シラー住宅価格指標 <http://www.standardandpoors.com/> STANDARD&POOR'S Case-Shiller Home Price Indices